

## アカシア探検隊

M I · 2 0 0 2

東京中小企業投資育成㈱

社長室侵入の巻

甲・前回は(旭化成会長室侵入)

乙・苦労さん。

乙・いやいや、そのお言葉だけ

で。

(ゆーて、今回はまた

イタシイ事いわんじやろう

のう。頼むでえ。)

甲・今日はカルビー会長の松尾

康二先輩じや。広島の工場

で話が聞けるけえ、こん

だあ楽で。

乙・オー。ラッキー。(かつば

えびせんマヨネーズ風味を

よーけもるーて帰るー!)

と、いうことでカルビー広

島工場へ行くと:::

松尾・えー、よく来たのう。ほん

で何の用事や?

甲・「アカシア探検隊」のインタ

ビュード。ワシあ昔出たことがあるデ。

同級の熊野にせえや。今か

ら携帯で話つけるけえ。



でも、「旨いもん食えるんな  
ら、まあいいか。」……。  
ということで、メルセデスのリ  
ムジンが待機する、アカシア会専  
用の東京渋谷ヘリポートへ降り  
立つた二人であつた。

\*\*\*\*\*  
21世紀アカシア会報インター  
ビュー第2弾は、46回卒の熊野英  
昭先輩の登場です。1960年の  
通産省入省以来、総理秘書官、官  
房長、産業政策局長、通産省事務  
次官と、日本の産業経済政策の中  
枢を担つてこられ、現在東京中小  
企業投資育成㈱の社長を務められ  
ております。

熊野先輩は、46回卒の熊野英昭  
が昭和35年通産省入省以来、総理  
秘書官、官房長、産業政策局長、  
通産省事務次官と、日本の産業経  
済政策の中核を担つてこられ、現  
在東京中小企業投資育成㈱の社長  
を務められています。

甲・私は怖い先生という印象し  
かないんですが。

熊・うーん、まあそうかもしけな  
いね。当時先生は新婚で、夏休み  
に同級生の天方博昭君(留学の為  
47回卒)と二人で10日間ぐらいた  
る守番をしたことも思い出の一つに  
あるねえ。フランス大使館に勤務  
してた時なんか、わざわざ訪ねて  
こられた事もあったりしてねえ。

先生が先般出された本(お問い合わせ  
はアカシア事務局まで)にも  
そこら辺のエピソードが出てくる  
よ。とにかくそんな感じで、自由  
ない雰囲気の学校でしたよ。

甲・今でも同窓会が盛んに行われ  
ていると聞いてますが。

熊・ええ、有志では毎年やつてま  
すよ。松尾君が統括責任者みたい  
な感じでやつてくれて、ドンちゃん  
ん騒ぎしてます。最初は同級生だ  
けだつたんだけど、今ではだいぶ  
から行つて来い。インタ  
ビュー終わつたら旨いもん  
でも奢つちやう。

甲・乙・:(ハナシがチガアウ!)

よく読んでるよ。

乙・有難うございます。早速です  
みませんが、附属校時代の思い出  
をお聞かせください。

甲・乙・(ハナシがチガアウ!)

熊・僕は小学校から附属だつたん  
だけど、いい学校だつたと思いま  
すよ。何が良かつたかといつて、そし  
て、一貫教育だつたと言うこと、  
先生方が皆立派な方々だつたと言  
うことでしようか。節度は保たれ  
つつも、自由な友人、先輩・後輩、  
先生方、教育実習生、その他との  
関係があつたですね。友人はもち  
ろん、当時の先生方とのお付き合  
いが今でも続いてます。特に藤井  
千之助先生とは今でも親しくさせ  
ていただいてます。

甲・私は怖い先生という印象し  
かないんですが。

熊・んー、そうねえ。色んな事やつ  
てきたけど、どうしても最近の経  
済状況に目が行つてしまふわけ  
ですよ。現在の戦後最悪とも言える  
状況に至つてしまつた原因はさま  
ざまあけれど、そのうちの一つ  
に団塊の世代の問題があるかもし  
れませんね。80年代の初頭、鈴木  
総理時代に産業構造課長をやつて  
いて、産業構造に関わる政策策定  
をやつてました。実はその時から  
心配だつたんですよ。団塊の世代  
の事が。彼らが働きバチと呼ばれ、  
年功序列制度の中でやつと報われ  
て、銀行で言えば支店長クラスに  
なるだろう、子供たちが大学生に  
なるだろう頃に、もつと経済のパ  
イを抜げておかないと大変な時代  
になると主張して、当時の答申に  
も書いたんですけどねえ。

乙・そういう意味では、経済の大  
きなワンサイクルを見てこられた  
ということでしょうか?

熊・そうねえ。40数年間になるけ  
ど。そうなるのかなあ。でもあつ  
とう間だつたね。

甲・事務次官時代(93~95)のお  
話もお聞かせ願いませんか。ちょ  
うど政権交代とバブル崩壊直後で  
が時代と正面からぶつかつて起  
こつたのかも知れません。そつは

幅が出来て、色んな年代のアカシ  
ア会員や、その奥さんが参加する  
こともあるんですよ。その時はや  
はりアカシア特有の例の雰囲気が  
出てきて、非常に盛り上がりります。

乙・東京大学を卒業後60年に通産  
省に入省され、その後現在に至る  
まで実に多くの産業・経済政策に  
関わってこられたわけですが。

熊・んー、そうねえ。色んな事やつ  
てきたけど、どうしても最近の経  
済状況に目が行つてしまふわけ  
ですよ。現在の戦後最悪とも言える  
状況に至つてしまつた原因はさま  
ざまあけれど、そのうちの一つ  
に団塊の世代の問題があるかもし  
れませんね。80年代の初頭、鈴木  
総理時代に産業構造課長をやつて  
いて、産業構造に関わる政策策定  
をやつてました。実はその時から  
心配だつたんですよ。団塊の世代  
の事が。彼らが働きバチと呼ばれ、  
年功序列制度の中でやつと報われ  
て、銀行で言えば支店長クラスに  
なるだろう、子供たちが大学生に  
なるだろう頃に、もつと経済のパ  
イを抜げておかないと大変な時代  
になると主張して、当時の答申に  
も書いたんですけどねえ。

乙・そういう意味では90年代の問題  
の一部は、裏を返せば団塊の世代  
が時代と正面からぶつかつて起  
こつたのかも知れません。そつは

ちやつたんですよ。日本は。コン  
パンなんかに例えれば、盛り上がつ  
てる最中に「明日もあるからそろ  
そろ帰るうよ」といつても誰も聞  
かない。逆に「何言つてるんだ。」と言  
われてどんどんいつちやつて、グ  
デングデンになつて電柱に頭ぶつ  
けて大怪我しちやつたようなもん  
ですよ。それで死にはしないけど  
未だに入院中なわけで…。

若い頃は先進国に追いつけ追い  
越せでやつてきたのが、80年代に  
なると日本は世界の最先端工場と  
呼ばれるようになり、自動車、V  
TR、テレビその他家電製品など  
で世界のトップに踊り出てしまつ  
た。すると今度は貿易摩擦の問題  
が出て来て、若い頃にやつてた事  
とは全く逆に近いような事もやり、  
日本構造協議や外国人労働者問題  
もやつて90年代に入つてバブル崩  
壊で不況対策、構造改革とやつて  
来て…。

乙・そういう意味では、経済の大  
きなワンサイクルを見てこられた  
ということでしょうか?

熊・そうねえ。40数年間になるけ  
ど。そうなるのかなあ。でもあつ  
とう間だつたね。

甲・事務次官時代(93~95)のお  
話もお聞かせ願いませんか。ちょ  
うど政権交代とバブル崩壊直後で  
が時代と正面からぶつかつて起  
こつたのかも知れません。そつは

は色々な批判を浴びてねえ。今でも時々言われる事あるんだけど。でも誤解を恐れず言わせてもらえば、40度以上の高熱を出している人が一発の注射で瞬時に平熱には戻りませんよ。当たり前のこととして、氷枕でまず39度代に戻して、水枕で徐々に体力を回復し38度、37度、そして平熱へと戻すでしょう。それを途中で効果が無いからといって違う病院に、しかも歩いて移動しろなんて言うから、未だにベッドで苦しんでるわけですよ。あのまま続けさせてもらえていたら、今のような危機的な状況には絶対させなかつた自信はありますよ。

乙・一人の経済人として、今の経済状況をどうご覧になられますか?

熊・大きく次の事が言いたいね。まずは政策をぶらさないでやらなければいけない。'97、'98年ごろに猫も杓子も財政改革とか言つてワーッとそっちへ流れて大失敗。かえつて財政負担が増えちゃつた。そして経済大路線に戻りかけていたらまたまた構造改革でしょ。だから。でもね、構造改革がいつのまにか財政改革とか、不良債権の処理に替わってしまっている。これらは結果的に達成されることであって、目的ではないんですよ。

だつて考えてみてください。自明の理として、財政が経済縮小の中立ち直ることは絶対に無いです。法人税が入つてこないんだからよ。法人税が債権はかえつて増加しますよ。だから要するに何を言いたいかというと、政策をぶらさないで経済拡大政策をとつて、構造改革を進め、財政を再建するということですよ。

乙・竹中経済財政大臣も大変ですか?

熊・竹中大臣! 「○▲△※○ΨΩ△♀(ピーピーピー)」

乙・(……? ●▽■\$♂♂!)

甲・お話を大変盛り上がりつつあります。申し訳ありませんが現役生徒諸君にメッセージをお願いします。

熊・あ、ごめん。つい話に熱が入っちゃつて。現役生徒の諸君には、若い間にいろんなことにチャレンジして欲しいね。勉強も、スポーツも。若い間にしか出来ないことひとつでも詰め込める時にはどんどん詰め込んで欲しいね。やっぱりある程度基礎知識を詰め込んでおかないとその上の思考力、創造力は成り立たないから。スポーツは存続についてです。色々なうわさだつて若い間にしか出来ないよ。かつてのサッカーや最近の野球の活躍のようないニュースをどんどん聞きたいね。知識や体力をつけ、

乙・アカシア会員の皆さんへのメッセージをお願いします。

熊・前回山口先輩がおっしゃつたように、最近ちょっと元気がないようになります。もっと色々なシーンで、経済・文化・政治その他他の分野で活躍するアカシア会員にどんどん会えるよう頑っています。それと話は変わることが是非言つておきたいのは、母校の員にどんどん会えるよう頑っています。それと話は変わることが出来た。例によつてこれまでの諸先輩方同様、秘書のメモ書きを握り潰し、来客を待たせて時間を大幅に延長しても、母校の思い出やアカシアへの思い入れを熱く語つてくださいました。

甲・今回のインタビューもエエがに行つたのう。さあ松尾先輩に旨いもんでもゴチになるか。

乙・ありや、メッセージが置いてありますよ。ナニナニ。「ワシは急用が出来たので先に公用ヘリで帰る。君たちは広島には無い、松屋の牛丼でも食べて、列車で帰りなさい。ツケはわしに回してエエから。では。」

この物語には、一部フィクションが含まれております。

乙・アカシア会員の皆さんへのメッセージをお願いします。

熊・前回山口先輩がおっしゃつたように、最近ちょっと元気がないようになります。もっと色々なシーンで、経済・文化・政治その他他の分野で活躍するアカシア会員にどんどん会えるよう頑っています。それと話は変わることが是非言つておきたいのは、母校の員にどんどん会えるよう頑っています。それと話は変わることが出来た。例によつてこれまでの諸先輩方同様、秘書のメモ書きを握り潰し、来客を待たせて時間を大幅に延長しても、母校の思い出やアカシアへの思い入れを熱く語つてくださいました。

甲・エエがに行つたのう。さあ松尾先輩に旨いもんでもゴチになるか。

乙・ありや、メッセージが置いてありますよ。ナニナニ。「ワシは急用が出来たので先に公用ヘリで帰る。君たちは広島には無い、松屋の牛丼でも食べて、列車で帰りなさい。ツケはわしに回してエエから。では。」

この物語には、一部フィクションが含まれております。

谷口 公啓 (73回)  
甲斐 稔 (63回)



## 食文化を担う食品総合卸「中村角」

総合食品卸 中村角 株式会社

代表取締役社長 中村 成朗 (48回卒)

733-0832 広島市西区草津港1-3-3 TEL 082-501-2000 FAX 082-278-8828